

第5回一期一会（文化は万華鏡）への感想

今回は事務局の不幸もあって、アンケートを行えませんでした。

それでも13人の方から、メールで、ご意見をいただきました。以下に掲載いたします。

今回カメラの故障も重なり、講演中の写真も撮れませんでした。Vic Tee 氏の写真だけ別途入手し、HP に今月中には掲載いたします。御覧になってください。

1. A 氏

昨日はありがとうございました。

Vic さんの見識は素晴らしいですね。あのような視点で文化を語る人(アマチュア)は日本ではいませんね。

評論家はともかく。

2. B 氏

昨日は素晴らしい「一期一会の会」に参加させて頂きまして、本当に有り難うございました。

Mr.Tee の文化に関するご講演は、とても素晴らしく、私自身の目指す研修・講演に多くのヒントを頂きました。

小生自身は、21世紀に相応しい新しい人間学を確立したいと思い、アメリカ流の経営やリーダーシップ、MBA、日本的経営の良さ、中国の古典、孫子の兵法や五輪書、戦国武将や歴史上の著名な経営者等をずっと研究してまいりました。

現在は、本業以外に、それらを統合した研修や講演を致しております。

未熟な小生ではございますが、昨日をご縁に、一期一会にて、今後共、何卒宜しくご指導のほど心からお願い申し上げます。

3 . C 氏

通訳をされた石垣様の上司の方より * * * * 石垣も大変興味深いお仕事をさせていただき、感謝しておりました。

今後とも引き続きのご厚情をよろしくお願い申し上げます。

4 . D 氏

大変貴重な資料ありがとうございます。

昨日は、素晴らしいお話でした。

異文化は私も責任を持っている研修がありますが、それを、学者ではなく、グローバル経営者から語っていただいたのは特にビジネスマンには心の支えにもなり、役立つものであったと思います。

5 . E 氏

昨日の話は面白かった。文化とは一般に漠然としていて定義のしようが難しい、しかしよく広範囲な考えをもってまとめられているのには感心しました。

正直、最初の取っ掛かりは漠然とした話だったが Vic Tee さんが、色んな国で仕事をされ、文化の違いを実感し異文化のとの付き合いかた、その上で仕事の目的を達する手法を会得されたもののまとめのようでした。

後半の議論と言うより、質問の回答にその真価が出ているようでした。いつもの様に後ろから皆さんの聴講態度を見ていたら、殆どの方が終始 Vic Tee さんを見て聴講されていました。

通訳の素晴らしさもあり、殆ど英語を意識せず内容を理解することができました。中国の話しとリーダーシップの話は海外展開されている企業の経営者には参考になったと思います。

最後に、発表された資料は、Vic Tee さんの了解いただけるのでしたら出席者にメールで配信されては如何ですか?価値ある内容と思います。

写真は撮れませんでしたし、食事会も駄目でしたが、質問時間が充分だったし、何よりも Vic Tee さんの回答に皆さんの共感が得られて満足されたと思いますので、成功です。

6 . F 氏

講演会は、素晴らしかったです。

(1) Victor Tee 氏の文化に対する洞察、興味の深さに感心しました。今まで、「文化」というものを真正面から深く考えてこなかった自分が恥ずかしくなりました。

(2) 自らの英語力の分弱さを改めて感じました。Victor Tee 氏のプレゼンの素晴らしさ、同時に通訳の方の訳語（日本語）のボキャブラリの豊富さに感心しました。（英語で意味は分かった部分でも、あのような適訳はなかなか出てきません。日本語の教養の高い方だと感心しました。）米国の会社に 12 年もいて、米国特許弁護士と一緒に仕事を行い、飲んだり食事したり、旅行したりしましたが、言語のハンディから表面的な付き合いに終わった感じです。

異文化を少しでも深く理解するためには、十分な英語力が必要であることを今更ながら痛感しました。

(3) かつての大英帝国の子孫であるなーと感心しました。日中関係で質問されたときの回答に、相手の負の発言に対しては反応せず、しかし自分の文化（ポジション）は守り、相手に対しては常にポジティブに行動せよ、との助言は、小泉さんに是非聞かせたい内容ですね。（確かに、アヘン戦争や香港租借に関して中国が英国に文句を言った例は聞かないですね。）

いつも、勉強になります。これからも宜しくお願い致します。

7 . G 氏

大変参考になりました。

私共にも過去インド人技師を雇用した IT 企業が進出しましたが、インド人が日本での生活に耐えかねて撤退した事例がありました。生活習慣、子供の教育門団など異文化の中で生活していくのは大変だと思います。行政（特に地方都市）の方も外国人の生活をサポートする体制を整えないと外資系企業の誘致はうまくいかないことを改めて思い出しました。また、韓国人、中国人は比較的文化的に近いこともあり生活面ではうまくいっているようですが、商習慣の違いから商談や行政との調整がうまくいかなかった事例もありました。相手の文化に配慮しつつ日本の文化を理解させる作業は大変ですが、同じ人間である原点に帰り根気よく話し合っていくしかないと思います。

8 . H 様

昨晩は大変有難うございました。

大変グレード高いお話を頂きまして感謝申し上げます。

国内での医療関係のみで動いて居ります身ですのでグローバルなお話は新鮮かつ真理は共通なのだという安心感を得られました。

(企業哲学のみならず人生全体において役に立つお話でした)

(子育て中の家族にゆっくり伝えることを約束しました)

仕事をして行くには、体力、気力、すべてを愛する力、ユーモア力・・・etc.が必要かと思えます。

そういった中での具体的スキルアップのヒントをしっかりと教えて頂きました。

鈴木様、有難うございました。

Tee 様に機会がありましたら、本当に有効な講義感謝申し上げますとお伝え頂きたいです。

同時通訳の方のすばらしさを目の当たりにさせて頂きました。

日常においてこういった機会が全くありませんのでうれしかったです。

9 . I 氏

昨日は貴重なお時間を提供していただきまして、誠にありがとうございました。

お食事がなかったのは残念ですが、

Q & A がありいろいろな意見を聞けたことや通訳の方がいらっしゃったので、十分に理解することができ、

大変満足しております。

また、個別にお聞きしても、V i c さんの経験から様々な角度で意見をいただけたので、非常に参考になりました。

少しでも我々の会社に活かせればと思っております。

10 . J 氏

昨日はありがとうございました。

文化の共存の話大変参考になりました。

外国文化の共存ということことのみならず、日本国内でも最近世代間の文化の違いを最近感じています。

同じような理解と対処方法が必要と考えます。通訳の人最高でした。

と同時に自分の英語力のなさを痛感しました。

11 . K 様

大成功おめでとうございます。お送りいただいた写真の数々にも

大変興味をそそられました。

12 . L 氏

1) 成功するポイントは先ず、企業トップが高い経営ビジョンを掲げ自ら行動し従業員の士気を高め人材育成に努める。これは成長する企業の共通点ですが、これは万国共通である。ということが改めて認識いたしました。但し海外においてはコミュニケーションをとるためには言葉の壁を低くする事が日本人の最大の課題だと思います。後はそれほど改めて論議するほど難しく無いように思いますが。

但しこれには条件があり、人を愛せることが出来る人、感謝する事が出来る人、少なくとも近代史については少なくとも常識程度は知っている人、こんな人ならどこに行ってもうまくやれると思いますが・・・。

鈴木さんはどう思いますか？

2) 通訳の方のスキルは素晴らしかったです。一人でやられたので疲れたのでは。機会があれば直接、一言お礼を述べたいと思います。

13 . M 氏

今回の Tee 氏の話は、感動ものであり目からウロコの連続の講義でした。
できれば、録音した内容をもう一度聞き直してみたいほどの内容であり、感謝しています。

また、質疑応答も長い時間とっていただきより身近に感じる中身の濃いセミナーでした。
ありがとうございました。またよろしく願いいたします。

以上

13 名の方の感想文を、お名前を匿名にして、なるべく変更せず、載せて見ました。